

式辞

本日ここに、三種町誕生二十周年記念式典を
挙行するにあたり、このように多くの町民の皆様にご
列席いただき、誠にありがとうございます。

この二十周年という節目を皆様と共にお祝い
できますことを、大変嬉しく思い、深く感謝を
申し上げます。また、本日は、秋田県副知事の
神部秀行様をはじめ、ご来賓の皆様にも遠路ご
臨席を賜り、重ねて心より感謝申し上げます。

さて、本町は、平成十八年に琴丘町、山本町、八竜町の三町が一つとなり、新たに誕生いたしました。旧三町は、房住山に源を発する三種川でつながり、それぞれの永い歴史の上に培われてきた地域文化と個性を活かしたまちづくりを進めてまいりました。

地方行政が担う役割、行財政改革の必要性、そして少子高齢化や人口減少への対応という課題に直面する中で、豊かで潤いのあるふるさとを次世代へ着実に継承するため、合併という大きな決意により、歴史と文化を共有する新たな三種町が誕生し、本日、二十年という

節目を迎えることができました。

これまで、町民の皆様のご理解を得ながら、一体感の醸成に努めてこられた関係各位に対し、

深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

また、本日は二十周年記念表彰といたしまして、各分野において永きにわたり町政に多大な

ご貢献をいただきました皆様の、今日までの
ご功績を讃えますとともに、そのご労苦に対し、
厚く御礼と感謝の意を表し、表彰状・感謝状を

お贈りいたします。皆様の多大なるご尽力と
数々のご功績は、次代への確かな礎として
受け継がれていくものと存じます。受賞される

皆様の今後益々のご健勝とご活躍を、心より
お祈り申し上げます。

本町は、この二十年間、豊かな自然、先人が
築き上げてきた歴史・文化を誇りとして、
協働によるまちづくりを進め、価値ある資源や
財産の特性を活かしながら、様々な分野での
成長を遂げてまいりました。

近年では、子育て支援において、子育て交流
施設「みっしゅ」を開設し、妊娠から出産、
子育てに関する切れ目のない相談サポートを
実施するなど、安心して産み育てることが

できる環境づくりに力を入れております。

教育・保育の分野では、町の将来を担う子どもたちが個性と創造力を伸ばし、健やかに成長できる環境を整えるため、小中学校の再編に取り組み、本年四月には町内三中学校を統合し、新たな学びの場として「三種中学校」を開校

いたしました。また、保育料や学校給食費の無償化などを通じて、子育て世帯の経済的負担の軽減にも努めております。小学校の再編に

つきましても、令和九年度の山本小学校、八竜小学校の開校に向けて、現在、着実に施設整備を進めているところであります。なお、本日は

三種中学校全校生徒による素晴らしい合唱も
予定しておりますので、皆様どうぞご期待
ください。

さらに、人口減少に伴う公共交通空白地域の
課題に対しては、県内初の町内全域を対象とした
住民共助による「ふれあいバス・巡回バス」の
運行を開始し、地域の重要な交通網として定着
しております。運行にあたっては様々な課題も
ありましたが、町民の皆様をはじめ、国や県、
関係機関からの温かいご協力をいただき、町民と
行政が一体となって地域課題を解決し、大きな
成果を挙げることができました。

こうした取り組みの結果、本町は「住み続けたい街ランキング秋田県版」において四年連続一位という高い評価をいただいております。

これは、教育・保育サービスの充実、医療・福祉サービスの充実、生活環境の整備など、多岐にわたる施策の成果と捉えており、今後も全ての世代が「住みたい」「住み続けたい」と思える魅力あるまちづくりを念頭に、各種施策を推進してまいります。

しかしながら、私たちは現在も多くの課題に直面しています。少子高齢化への対応、医療や福祉体制の維持、老朽化した公共施設の再編、

さらには頻発化・激甚化する自然災害への備えなど、解決すべき課題は山積しております。

これらの課題に立ち向かうため、今年度策定いたしました「第二期三種町みらい創造プラン」に掲げる、DXやGXの推進をはじめとした各種施策を通じ、新たな視点と柔軟な発想をもって、

時とともに変化する情勢を見極めながら、本町の将来像である「人・地域がつながり、元気を未来へつなぐまち」の実現に向けて、全力を挙げて取り組んでまいります。

この度の二十周年は、これまでの歩みを振り返り、郷土への誇りと愛着、そして

地域の絆を深め、さらなる飛躍と発展に向けた新たな一步を踏み出す覚悟と決意の時であると考えております。町民の皆様としつかりと

手を携え、行政と一体となって、未来に向けて持続的に発展する新たな時代の三種町を共に創造してまいりたいと考えております。今後とも、

皆様からの温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、本日ご臨席の皆様におかれましては、三種町のさらなる発展と飛躍のため、なお一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、

皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念
申し上げます、式辞といたします。

令和八年十月十六日

三種町長 田川 政幸